

平成30年度の予算と主な事業

平成30年度一般会計予算と特別会計予算が、3月定例議会で成立しました。

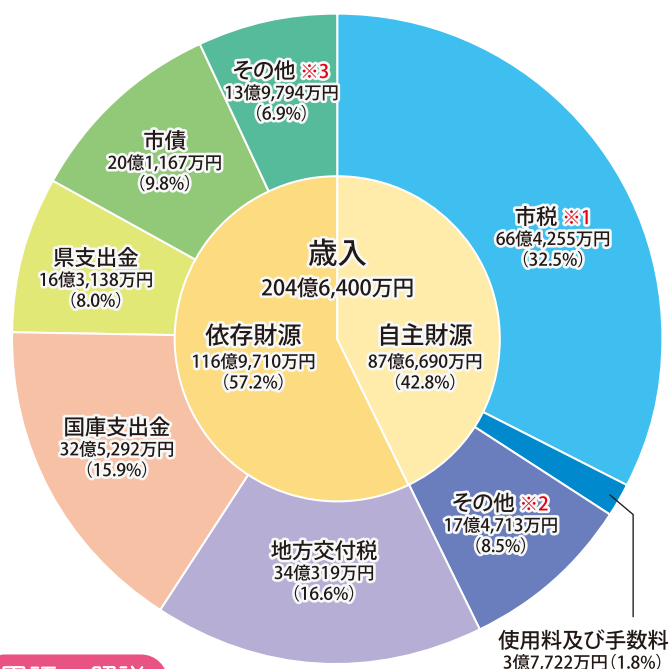
一般会計予算額は、204億6,400万円で、前年度の予算額188億600万円より、8.8%の増と大きな伸びとなっています。ただし、前年度は市長選挙に伴う骨格予算として編成していたため、肉付けを行った6月補正後の予算額195億8,199万5千円と比較すると4.5%の増となります。

特別会計予算額は、110億4,615万1千円で、前年度の予算額125億7,293万6千円より、12.1%の減となりました。

また、公営企業会計予算額は、32億3,837万5千円で、前年度の予算額33億8,054万1千円より、4.2%の減となりました。

一般会計・歳入

歳入の根幹となる市税は、前年度(66億7,864万円)から0.5%減となり、地方交付税は、前年度(36億6,024万円)から7.0%の減となります。



※1 <市税の内訳>

市民税	33億1,164万円
（個人）	29億1,168万円
（法人）	3億9,996万円
固定資産税	26億5,472万円
軽自動車税	1億3,654万円
市たばこ税	5億3,965万円

※2 <自主財源：その他の内訳>

分担金及び負担金	3億3,756万円
財産収入	2,600万円
寄附金	1億80万円
繰入金	8億8,070万円
繰越金	2億円
諸収入	2億207万円

用語の解説

- ◆**市税** 皆さんから市に納めていただいた税金(市民税・固定資産税など)
- ◆**使用料及び手数料** あすてらすや運動公園などの使用料及び住民票発行などの手数料
- ◆**地方交付税** 国が徴収する税金の中から市の財政状況に応じて交付されるお金
- ◆**市債** 事業を行うために市が借り入れるお金
- ◆**自主財源** 市税や施設の使用料など市が独自で調達するお金
- ◆**依存財源** 国・県などの意志により交付されるお金
- ◆**特別会計** 特定の収入を特定の支出にあて、一般会計と経理を別にして運営する会計
- ◆**公営企業会計** 民間企業と同様の会計基準に基づき、発生主義、複式簿記を採用して運営する会計

※3 <依存財源：その他の内訳>

地方譲与税	2億1,014万円
利子割交付金	1,276万円
配当割交付金	2,500万円
株式等譲渡所得割交付金	2,000万円
地方消費税交付金	9億3,928万円
ゴルフ場利用税交付金	1,919万円
自動車取得税交付金	9,577万円
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	800万円
地方特例交付金	5,580万円
交通安全対策特別交付金	1,200万円

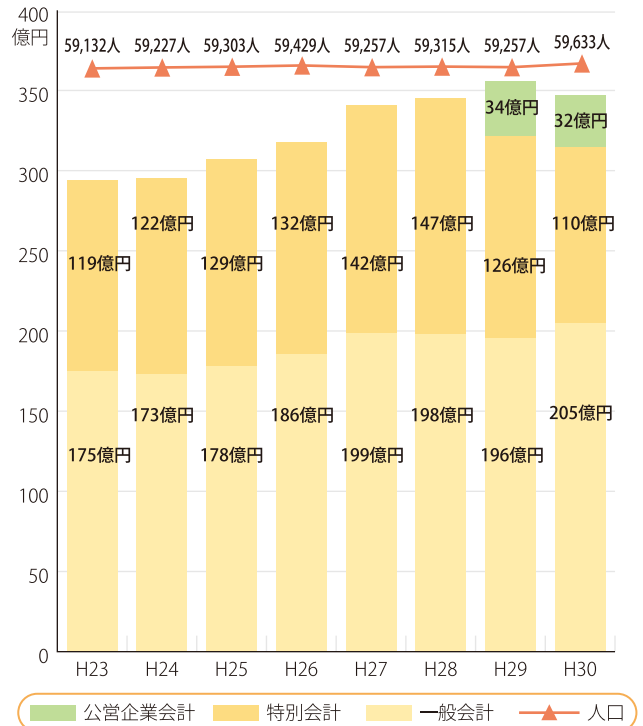
当初予算規模

※()内は前年度比増減率、ただし一般会計のみ前年度6月補正後予算額を使用

◇一般会計	204億6,400万円(4.5%増)
◇特別会計	110億4,615万1千円(12.1%減)
(内 訳)	
・国民健康保険事業特別会計	59億6,659万7千円(15.8%減)
・後期高齢者医療特別会計	9億4,312万6千円(2.2%増)
・介護保険事業特別会計	
介護保険事業勘定	40億3,517万5千円(4.0%増)
介護サービス事業勘定	4,415万7千円(9.5%増)
・住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,061万6千円(0.3%増)
・工業団地整備事業特別会計	4,648万円(92.6%減)
◇公営企業会計	32億3,837万5千円(4.2%減)
(内 訳)	
・下水道事業会計	
収益的支出	17億4,543万3千円(3.2%減)
資本的支出	14億9,294万2千円(5.4%減)
◆予算総額	347億4,852万6千円(2.2%減)

人口と予算の推移

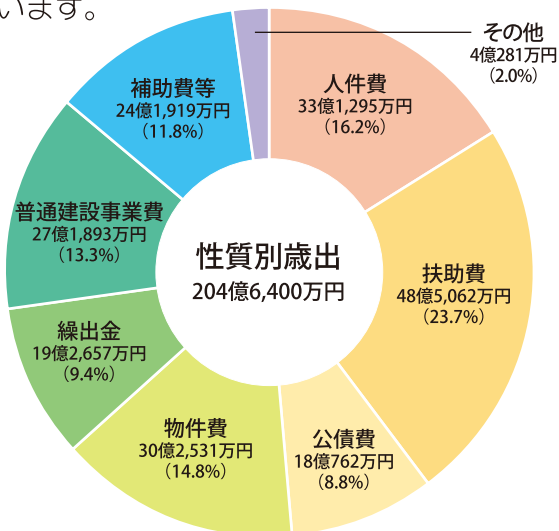
※一般会計当初予算が骨格予算の場合は、6月補正後(内付け後)予算を使用(人口:各年度4月1日現在、ただし平成30年度のみ平成30年3月1日現在)



一般会計・歳出

●性質別歳出

義務的経費(支出が義務付けられ任意に削減できない経費、「人件費」・「扶助費」・「公債費」の合計)が、48.7%と全体の約半分を占めています。

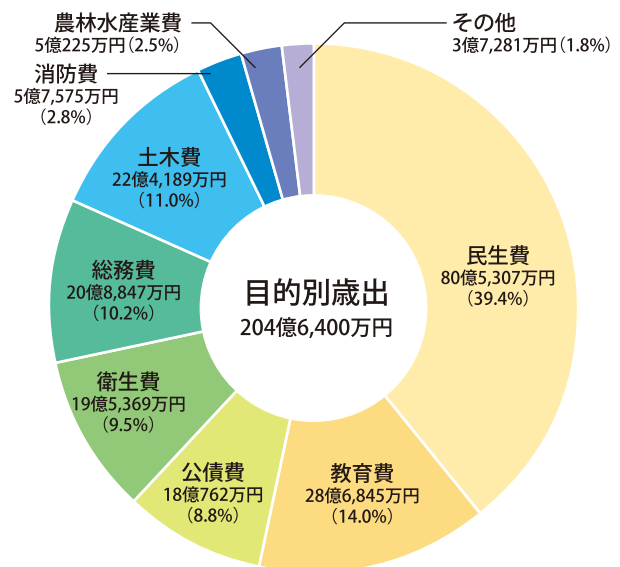


～性質別歳出～

- ◆人件費 職員や特別職の給与、議員や各種委員会委員の報酬に使うお金
- ◆扶助費 生活保護費、児童手当、医療費などに使うお金
- ◆物件費 委託料、光熱水費、備品購入費などに使うお金
- ◆繰出金 各特別会計に対する一般会計からの支出に使うお金
- ◆普通建設事業費 道路・橋梁などの整備や公共施設の新設増改築などに使うお金
- ◆補助費等 団体への補助金や負担金に使うお金

●目的別歳出

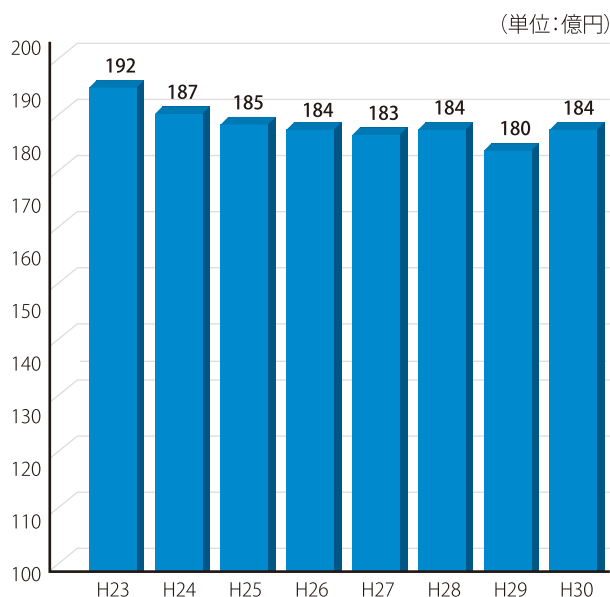
社会福祉や高齢者、児童福祉などに使われる「民生費」が約4割を占めています。



～目的別歳出～

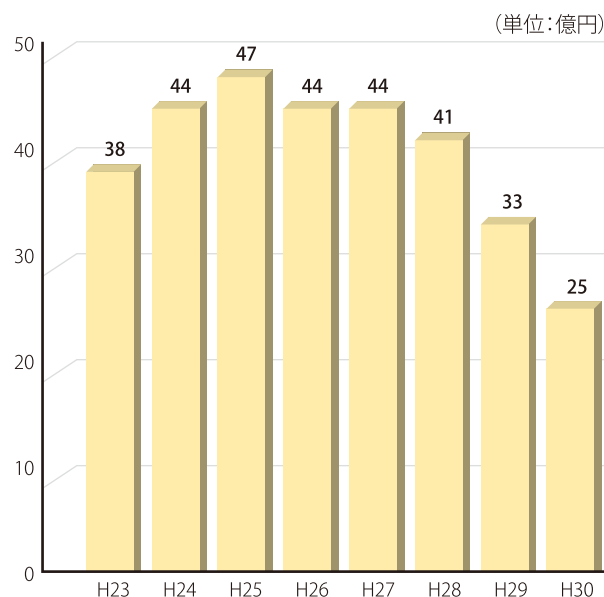
- ◆民生費 福祉全般の事務・事業に使うお金
- ◆教育費 小・中学校の運営費用や公民館、図書館など教育全般の事務・事業に使うお金
- ◆公債費 借り入れたお金を返済するためのお金
- ◆衛生費 感染症予防、成人保健、母子保健や環境保全、ごみ処理などに使うお金
- ◆総務費 課税徴収、選挙など市の総括的な事務に使うお金
- ◆土木費 都市基盤整備や道路、公園、河川などの維持管理・改良などに使うお金

市債残高の推移（一般会計）



市債とは、市の借金にあたるものです。29年度は一部繰上償還を行い残高が減ったものの、30年度には普通建設事業の増加により、残高が約4億円増える見込みです。

基金残高の推移（一般会計）



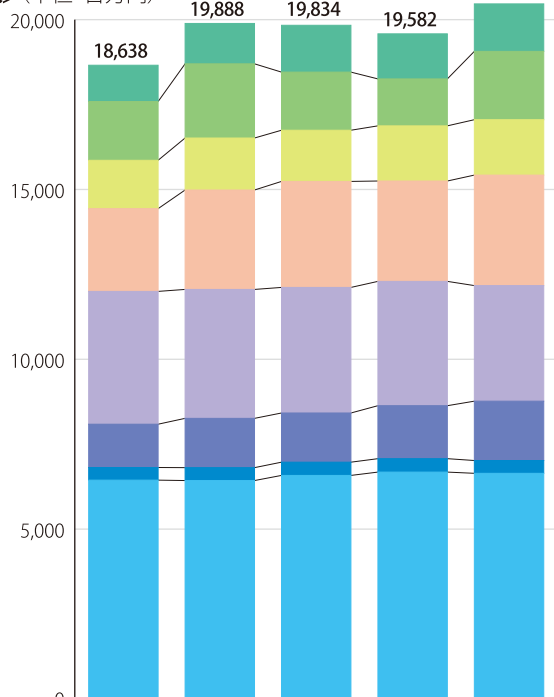
基金とは、市の貯金にあたるものです。29年度に約8億円取り崩しを行い、30年度も同程度額を取り崩す予定のため、30年度末の残高は約25億円となる見込みです。

一般会計予算の推移（内訳）

歳入では主に市債と国庫支出金が増えています。歳出では普通建設事業費が前年度予算と比較して54.1%の増となっています。

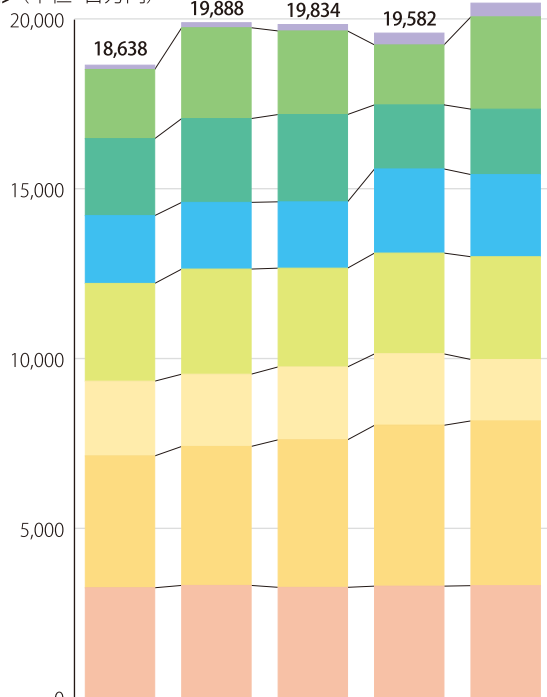
※一般会計当初予算が骨格予算の場合は6月補正後（肉付け後）予算を使用

〔歳入〕 (単位:百万円)



	H26	H27	H28	H29	H30
■ その他(依存財源)	1,069	1,189	1,379	1,327	1,398
■ 市債	1,730	2,184	1,711	1,382	2,012
■ 県支出金	1,424	1,531	1,507	1,624	1,631
■ 国庫支出金	2,436	2,927	3,121	2,955	3,253
■ 地方交付税	3,910	3,796	3,697	3,660	3,403
■ その他(自主財源)	1,275	1,451	1,448	1,560	1,747
■ 使用料及び手数料	372	380	390	395	377
■ 市税	6,422	6,430	6,581	6,679	6,643

〔歳出〕 (単位:百万円)



	H26	H27	H28	H29	H30
■ その他	127	148	189	348	403
■ 普通建設事業費	2,037	2,675	2,461	1,765	2,719
■ 繰出金	2,266	2,467	2,570	1,887	1,926
■ 補助費等	1,996	1,964	1,953	2,477	2,419
■ 物件費	2,878	3,095	2,908	2,962	3,025
■ 公債費	2,201	2,127	2,146	2,102	1,808
■ 扶助費	3,882	4,092	4,343	4,741	4,851
■ 人件費	3,251	3,320	3,264	3,300	3,313

主な事業について

都市機能・都市基盤づくり

道路・交通網

- ★下町・西福童16号線整備事業 1億3,700万円

- ★橋梁維持補修事業 4億29万9千円
橋梁の点検や稲吉橋の路側帯拡幅工事、三国が丘連絡橋の補修工事などを行い、利用者の安全性と良好な交通環境を確保します。



▲三国が丘連絡橋(補修前)

交通安全

- ★高齢者運転免許証自主返納支援事業 200万円
→詳細は、10ページへ

活力ある産業づくり

農業

- ★地元農産物特産品化補助金 100万円
小郡市で生産された農産物を使用した特産品の開発などを行う農業者団体などを支援します。

農業・観光

- ★地域おこし協力隊活動事業 737万9千円
市外(都市地域)の人材を誘致し、一定期間「地域おこし協力隊」として地域に定住してもらいながら、地域の活性化に取り組んでもらいます。

居住環境づくり

住環境

- ★市営住宅建設事業 1億1万6千円
若山住宅、井上第2住宅を統合し、老朽化の進行した市営住宅の計画的な更新、住環境の向上を図ります。30年度は主に設計業務や解体工事を行います。

下水道

- ★公共下水道整備事業 (味坂・立石地区など) 7億972万4千円

健康と福祉づくり

子育て支援

- ★三井幼稚園施設整備補助金 3億7,868万7千円

三井幼稚園が認定こども園に移行するため、園舎の建て替え工事に要する費用を補助します。

- ★保育士就職支援金 570万円

保育士人材確保のため、市内保育園に新たに保育士として2年以上勤務する人に、最大20万円の給付を行います。
→詳細は、12ページへ

障がい者福祉

- ★発達障がい児支援事業 368万円

市が行う乳幼児健診で発達障がい疑われる幼児を早期に発見し、子育て相談と療育の場を提供します。

教育と地域文化づくり

学校教育

- ★三国小学校(工事など)・のぞみが丘小学校(設計)給食施設整備事業 2億9,485万2千円

地域自治体制づくり

行財政運営

- ★ふるさと納税推進事業 6,914万7千円

返礼品の拡充や特産品のPRなどを通じ、小郡の魅力を全国に発信することで、さらなる寄附金の増収をめざします。



▲ふるさと納税返礼品「あまおう」

「市民みんなでサービスチェック(市民会議)」の報告

市は、市民と行政が一体となって「つながるまち 小郡」を実現するため、実施する施策・事務事業や例規などに関し、市民の皆さんからの意見を広く取り入れる市民会議を29年12月に開催しました。

市民会議でいただいた意見書は、取りまとめを行い、市長へ報告しました。報告書や報告書に対する市長の方針はインターネット上で公開していますので、詳しくは市ホームページをご覧ください。